

大府
かわら版大阪・関西
万博に5月
臨時会

大府の子どもたちを出演させるって？

問題点ただし予算措置に反対

日本共産党
久永かずえ市議

5月13日に行われた臨時会では、議会人事の他に一般会計の補正予算（第1号）も提案されました。日本共産党・久永かずえ議員は、大阪・関西万博出演に係る補正予算で納得できない内容が含まれていることから、以下のように問題点をだし、反対しました。

いったい何が起こっているの？

発端は、大阪・関西万博で愛知県と名古屋市が主催する催事に、大府市の「鈴木カルテット」（鈴木バイオリン会社関係の弦楽カルテット）が出演することになったこと。それを「せっかくの機会」として、大府市内の弦楽器・合唱を行っている小中学生も一緒に万博のステージにあげ、「音楽のまち大府市」のPR発信を、という目的で、子どもたちの交通費や昼食代、大府市の魅力を発信するための動画の編集費などが補正予算として5月臨時会に提案されたものです。

▼提案したのは

鈴木バイオリン

久永市議の質問に市は「大府市の子どもたちにも万博のステージに立つ経験をさせたい、という声が鈴木バイオリングループからあった」ことを明らかにしました。

「合唱のメンバーはどう選定するか」——久永議員がたずすと、市は

▼「いいことだ」と
市も同意

続いて久永市議が質問しました。

●久永市議：もともとが愛知県と名古屋市の事業であるのに大府市が予算化して税金を使う理由は？

◆市の答弁：今回の事業は大府市としてもすごいPRの機会であり、子どもたちにとってもすごく貴重な経験になる。文化事業の位置づけとして大府市として必要な経費ということとで予算化した。

▼ガス爆発の危険

子どもの安全は？

関西万博をめぐっては、メタンガスの爆発事故も起きており、多くの問題点が残されたまま（左欄）。会場の安全確保が不透明で懸念や不安が解消さ

れない中で、大府市として子ども60人の命を預かり万博への参加を後押しする……こういう予算に賛成はできないと、久永市議はキッパリ述べました。

▼60人引率なのに
下見もなしとは？

さらに問題なのは、子どもたちを「引率する」という市の体制です。久永市議は次のようにただしました。

●久永市議：60人の子どもたちを引率する責任者は誰か？

◆市の答弁：大府市が責任を持って引率する。

子どもたちの引率について、いつもは元気な子どもであっても、前日眠れず睡眠不足となるなど体調不良となることが想定されます。子どもたちと面識のない職員には慎重な対応が求められます。ところが、当日に現地へ引率していく市職員が会場を下見する予定はありません。災害時の避難経路が不明とも言われていたことから、大府市として安全の確認は最低限必要だとし質問しました。

●久永市議：避難経路の確認など、下見が必要ではないか？

◆市の答弁：図面等の確認、動線などの確保、安全状況も問い合わせをしている。東ゲートからステージ、バスの駐車場の位置も把握している。特に懸念して避難経路というよりも、すぐ出口がステージになるので安全確保もできていると考える。

▼税金の使い方は
どうなのか？

久永市議はさらに、バス代や昼食代を大府市が負担する根拠がいまいだとして、万博協会や主催する愛知県・名古屋市、または提案した鈴木カルテットが負担するという方法もあったのではないかと指摘。市が予算化した経緯として、「大府市のPRになる」という理由だけで予算計上される方法が適当なのかが問われること。税金を使うにあたっては、ときの首長の物差しで歳出を決める「税の私物化」と誤解されないよう、市民に説明できる予算化の基準が必要であること、など意見をのべて反対討論をおこないました。

大阪・関西万博

ここが

危い

今回の万博会場の大阪市・夢洲（ゆめしま）1区は、全体が現役の廃棄物処分場です。メタンガスの発生から、昨年は工事中にも爆発事故が発生。83本あるガス抜き管からメタンガスが1日に約3トンも排出されていた、というのも昨年12月のことでした。

たことを発表。これは共産党の守口市議が自ら検知して通報し、消防署と協会が改めて検知して濃度が確認されたものです。大量のメタンが発生し続ける危険な会場であるにもかかわらず、「対策済み」「安全」としてきた万博協会。しかしこの日も朝の検知はゼロだが夕方には危険な数値になっていた、ということからも、対策が極めて難しいことを改めて示しています。

相談はお気軽に
声かけください

生活相談

日常生活の困りごとについて相談ください。

法律相談

予約制で
弁護士が対応

6月18日(水)午後6時～

無料

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 090-1758-3521
携帯電話